

令和6年度 上田市立真田中学校グランドデザイン

学校目標

「かがね精神」

磨き合う知性 感じ合う心 鍛え合う身体 見つめ合う命

【本年度の重点】

「自ら」をキーワードに。

学びを創る 自分を創り仲間を創る 地域とともに学校を創る

めざす生徒の姿

- ◇自ら意欲的に学ぶ生徒 (磨き合う知性)
- ◇豊かな心を育む生徒 (感じ合う心)
- ◇進んで身体を鍛える生徒 (鍛え合う身体)
- ◇命を大切にする生徒 (見つめ合う命)

「行動目標」

ともに学ぶ五つの姿

- ①お互いを尊重し集中して聞き取ろう
- ②聞こえる声で確かに伝えよう
- ③「はい」の返事とあいさつをしよう
- ④姿勢を正して活動しよう
- ⑤準備を整えて時間を守ろう

《魅力ある授業づくり》 ～生徒と教師で創る授業～

- 生徒の疑問や発見をもとに、創りあげていく授業。
 - ・生徒の声・つぶやきを拾い、授業をファシリテートする
- 自分と違う見方や考え方から自分の考えを深める。
 - ・自分の考えをもつ
 - ・疑問を見つける
 - ・友だちの考えを聴く(受けとめる)
 - ・自分との違いを見つける
 - ・評価する
- 生徒が困り感をメタ認知できるように支援し、解決の見通しをもつ。
 - ・書く
 - ・伝える

《誰にとっても居心地のよい学校づくり》 ～笑顔で登校・満足して下校～

- 【真田ブランド】の磨きをかける。
～心の良さを行動で表す～
- 気持ちの良いあいさつで始まり、あいさつで終わる。
- ソーシャルスキル(相手のよさに気付く・認める・思いやる)を教師も生徒も高めていく。
- 感謝。(仲間へ感謝・地域の方に感謝・校舎や道具に感謝・自然に感謝)
- 生徒会や地域とタイアップした「楽しい学校づくり」

《地域とともにある学校づくり》 ～地域を創り、文化を創る～

- 地域の方々と目標やビジョンを共有する。
- コミュニティスクールの取り組みを活かした、学校が核となる持続可能な地域社会づくり。
 - ・自治会活動への協力
 - ・福祉、ボランティア活動の推進
 - ・部活動の地域移行を踏まえたさなだスポーツクラブと連携
- 「食育」「サルビアづくり」「カルチャークラブ」などの特色ある教育活動を通して、子ども大人も学び合い育ち合う学校づくり。

めざす教師像

- ◇楽しく分かる授業を創造する教師
- ◇生徒のよさを褒めて生かす教師
- ◇向上心を持ち自己研鑽に励む教師

真田中学校コミュニティスクール

- ◇学校運営委員会を中核とした様々な支援
(地域住民・公民館・地元関係団体・PTA)

上田市教育大綱基本理念

「燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」

上田市教育支援プラン

- ①学ぶ意欲を育む授業
- ②きめ細やかな個に応じた指導
- ③安全・安心な学校づくり
- ④地域に信頼され、地域に開かれた学校づくり